

# 「第 53 回日本実験動物技術者協会総会」への参加報告

医学系部門 生命科学実験班

神崎 道文

## 1. はじめに（目的等）

今回、本協会の全国総会にあたり、規模も大きく広範に渡る実験動物に関連する知識や技術について、研究発表などが行われる。この研究発表や意見交換・情報収集を目的に、この総会に参加した。

## 2. 期間・場所

期間：令和元年10月25日（総会期間は24～26日）

場所：松山市総合コミュニティセンター

## 3. 参加者等

日本実験動物技術者協会の会員 300名以上

## 4. 研修内容

一般講演1の「施設管理・3R・動物福祉・実験手技・その他」に関する発表を聴講し、ポスター発表、機材展示を見学した。

## 5. まとめと感想

震動物実験施設では、設備機器の老朽化による故障への対応やそれに伴う機器の更新などを検討している。その参考とするため、一般講演での災害対応報告や照明器具のLED化についての発表の聴講、ポスター発表でのバリア施設の適切な維持、飼育室の温湿度のモニター法、施設の改修増築などの発表について見学を行った。また、参加者との意見交換もでき、今後、動物実験施設の維持管理を行う上で、有意義な学会参加となった。